## 第550回 役員会(臨時) 議事概要

- **1** 日 時 令和4年6月30日(木) 9時30分~10時23分
- **2** 場 所 Zoom 会議
- **3** 出席者 構成員 7名:

牛木学長,川端理事,坂本理事,澤村理事,末吉理事,西田理事, (欠席:塚本理事)

陪席者3名:

冨田特命理事,田代監事,逸見監事

## 4 審議事項

(1) 令和5年度国立大学法人運営費交付金の概算要求事項「基盤的設備等整備分」 (案) について

令和5年度国立大学法人運営費交付金の概算要求事項「基盤的設備等整備分」(案) について、資料1に基づき審議が行われ、原案のとおり承認された。

(主な意見及び質疑等)

- ・なし
- (2) 地位確認等請求事件に係る口頭弁論への対応について

地位確認等請求事件に係る口頭弁論への対応について,資料2に基づき審議が行われ,原案のとおり承認された。

(主な意見及び質疑等)

- ・なし
- (3) 令和4年度国立大学改革・研究基盤強化推進補助金(国立大学経営改革促進事業)の申請について

令和4年度国立大学改革・研究基盤強化推進補助金(国立大学経営改革促進事業)の申請について、資料3に基づき審議が行われ、意見を基に修正を行い申請することが承認された。

(主な意見及び質疑等)

- ・計画調書では「3つの経営強化システム」という表現となっており、その中身として、経営力強化スパイラルシステム、産学連携強化システム、地域協働強化システムが同列となっているが、ポンチ絵での主題が「経営力強化スパイラルシステム」となっているため、分かりづらくなっていると思う。
- ・本申請が採択された場合に、構想名である「新潟地域の力を活かす中核拠点研究大学へ~未来のライフ・イノベーションのフロントランナーになる~」が、

何をしているのか分からないと思われる懸念があると思う。

- ・ご指摘のとおりである。「経営力強化スパイラル」が全体を示しており、社会 共創、研究推進、優秀な若手研究者・大学院生の獲得・育成・活躍の3つを連 動させることを「システム」と考えている。さらに、地域系の中で産学連携強 化と地域協働強化の2つのシステムを持っているということで、3つが並列に なってしまっている。
- ・3つということであれば、「経営力強化スパイラルシステム」は上位の概念であり、経営強化の部分は別個にした方が良いと思う。あるいは、2つのエンジンを入れた「経営力強化スパイラルシステム」という新しい仕組みを作るという形が良いと思う。例えば、産学連携と地域協働をエンジンとした経営力強化スパイラルシステムの構築と推進として、「経営力強化スパイラルシステム」を上位に位置付け、ポンチ絵でも「①産学連携強化システム」と「②地域協働強化システム」と区分しているので、そのような整理とした方が良いと思う。
- ・国立大学改革・研究基盤強化推進のための補助金ということもあり、新しい仕組み等を作るとした方が良いと思うので、構想概要についても、産学連携強化と地域協働強化をエンジンとした、新たな経営力強化スパイラルシステムの構築することとし、その説明として、本学の強みと地域の特色等を活かすことができるとしても良いと思う。
- ・各システムの位置づけを整理し、経営力強化スパイラルシステムをメインとして頑張っていくというスタンスにしたいと思う。前回は、地域と産学の2つだけが回っている構図であったが、今回は研究の強みとそれがフィードバックされた人材の配置等により、研究力を強くしていくという大きな大学全体の流れを作ったということで、全学的な話として見えやすくなると思う。

## (4)「共創の場形成支援プログラム」への申請について

「共創の場形成支援プログラム」への申請について、資料4に基づき審議が行われ、意見を基に修正を行い申請することが承認された。

## (主な意見及び質疑等)

- キャッチフレーズや動きがまだローカルであるように思う。
- ・アフリカの食糧危機などについても、コメで解決できる可能性もあると思うので、もう少し世界的な規模で記載しても良いと思う。
- ・ポンチ絵に世界地図は描かれているものの,新潟県近辺での内容に見えてしま うので,循環型社会の新しいコメ文化を世界に作るという世界的規模での視点 も良いと思う。
- ・8ページ目の組織図のプロジェクトリーダーの記載について、役職までの記載となっているが、10ページ目の基本情報の内容を見れば、当該人が適任であると分かるとはいえ、役職までの記載とすると据わりも悪く、企業としてではなくローカルなところでの参画と見えてしまうため、企業名までの記載として、現在の役職と分けた形での記載にした方が良いと思う。
- ・「コメ×Science×みんなの想い」について、みんなの想いという言葉

機 1

は、必ずしも書いている人のイメージがこの言葉に表れているとは言えず、コメ社会を世界的なスタンダードにするという新潟大学や米農家等の目線であり、それはみんなの想いとは言えないと思う。みんなの想いという言葉はリスキーであり、効果的ではないように思うので、例えば、「コメ $\times$ Science  $\times$ SDGs」等の方がよりクリアに響いてくるのではないかと思う。